



9/4(木)14:00～ ラジオ番組『さらピン!キョウト』(KBS 京都)

出演レポート

9/4(木)14:00～、ラジオ番組『さらピン!キョウト』(KBS 京都)に当社取締役の徳美が出演しました。番組のパーソナリティーである梶原様とジャーナリストの鶴飼様に、事前に「MCI スクリーニング検査」を受診して頂き、番組では検査結果の解説や認知症予防について詳しくご紹介しました。

9月21日の「世界アルツハイマーデー」に先駆け、今回 MCI スクリーニング検査が取り上げられました。世界アルツハイマーデーは、「国際アルツハイマー病協会」と世界保健機関 (WHO) により 1994 年に制定されました。

梶原様・鶴飼様の検査結果は・・・

お2人とも陰性の「A」判定でした。結果を聞いて非常に安心されていました。



結果はお2人とも「A」判定でしたが、測定値について徳美が解説を行いました。

「梶原様は、3つの測定項目のうち『ApoA1』というタンパク質の値がやや低く出ていました。ApoA1は、いわゆる善玉コレステロールの成分であるため、脂っこいものを摂取し過ぎたり運動不足の可能性があります。鶴飼様は3つの測定項目の値のバランスが良く、理想的と言えるでしょう。」

また徳美自身が、認知症予防のために行っている取り組みとして、栄養バランスに気を付けた手製のお弁当を持参していること、20～30分かけて歩いて通勤していることを紹介しました。判定結果が陽性の「C・D」判定だったとしても改善の方法を示されるとモチベーションが上がると梶原様・鶴飼様からコメントを頂きました。

最後に・・・

今回の放送では、認知症は突然発症するものではなく、その前段階に「MCI」があり、「MCI」の段階であれば、進行を止めることや取り組みによっては「MCI」の状態が改善する可能性があることをお伝えしました。

放送終了後、他のスタッフの方からもMCIスクリーニング検査を受けたいというお声を頂きました。より多くの方に検査を受けて頂き、認知症予防に積極的に取り組んでいただければと思います。

以上